

# 行政（一般方式）専門問題

令和 6 年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

## 注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は10題あります。そのうち3題を選択して解答してください。
3. 解答時間は2時間です。
4. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
5. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。
6. 係員による試験開始の指示の後、乱丁・落丁等がないことを確認した上で、解答を始めてください。

## 次の出題分野10題のうちから3題選択のこと

1. 憲法 外国人の参政権について、判例も踏まえて説明せよ。
2. 行政法 行政指導の意義及び行政指導に対する法的救済について、判例も踏まえて説明せよ。
3. 民法 保証債務の意義を述べた上で、その性質である付従性及び補充性について、連帯保証の場合にも言及して説明せよ。
4. 経済学 利子率の決定について、ケインズ及び古典派の立場から、それぞれ説明せよ。
5. 財政学 日本における租税原則及び地方税原則について、それぞれ説明せよ。
6. 政治学 イデオロギーについて、その政治的側面及びマルクスやマンハイムが唱えた説を述べた上で、政治的イデオロギーの代表例（二例）に言及し、説明せよ。
7. 行政学 日本の地方公共団体について、その種類を述べた上で、「地方自治の本旨」及び「長と議会との関係」にも言及し、説明せよ。
8. 社会学 D. ベルの脱工業社会論について説明せよ。
9. 会計学 企業会計基準（棚卸資産の評価に関する会計基準）に定める棚卸資産の範囲及び棚卸資産の四つの評価方法について、それぞれ説明せよ。
10. 経営学 アンゾフが分類した多角化戦略の四つの類型を挙げ、それぞれ説明せよ。